

令和元年9月27日

参考資料

「医療ツーリズムと地域医療との調和に関する検討会」 中間報告を取りまとめました

神奈川県では、日本の医療機関での治療や検診を目的に海外から来日する「医療ツーリズム」について、県内医療機関における地域医療と調和した受入のあり方を検討するため、「医療ツーリズムと地域医療との調和に関する検討会」を設置しています。このたび、この検討会におけるこれまでの検討状況を中間報告として取りまとめましたので、お知らせします。

1 中間報告取りまとめの経緯について

平成30年度に、川崎市内で「医療ツーリズム専用病院」の開設構想が明らかになったことを契機として、県内医療機関における地域医療と調和した医療ツーリズム受入に向けたルール等を検討するため、医療関係団体や行政を構成員として上記の検討会を設置しました。

この検討会では、平成31年1月から令和元年8月まで計3回の会議を開催し、今般、これまでの検討状況を中間報告として取りまとめました。

2 中間報告の概要

- (1) 医療ツーリズム受入の現状等
- (2) 神奈川県内の医療機関での医療ツーリズム受入に当たっての課題
- (3) 地域医療との調和に配慮した医療ツーリズム受入のあり方
- (4) 国への要望事項
- (5) 検討会の最終報告に向けて

詳細は別紙参照

問合せ先

神奈川県健康医療局保健医療部医療課

課長 足立原 電話 045-210-4860

地域包括ケアグループ 由利 電話 045-210-4865